

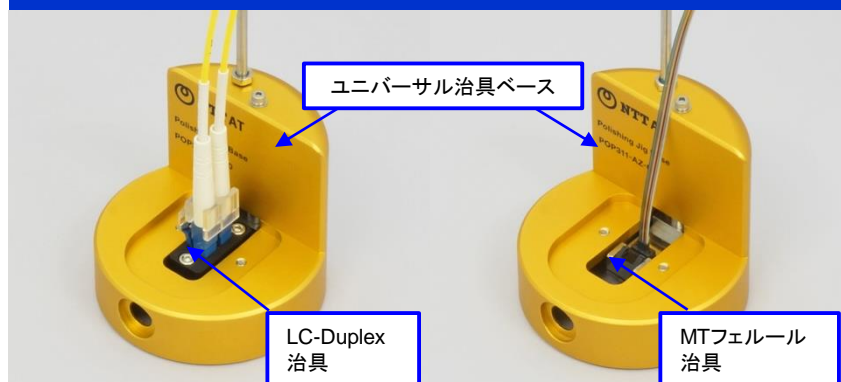
あらゆる光接続現場で使える、バッテリー駆動の 高性能小型研磨機

ハンディ型光コネクタ研磨機

POP-311

現場で簡単に光コネクタの研磨加工ができます。
光コネクタ取付工事や余長ファイバの処理、敷設済み光ケーブルのコネクタ端面修復(再研磨)など、接続現場で幅広く活躍します。

工場用量産研磨機ATP-3000の豊富な各種コネクタ用アタッチメントを使用でき、MPOやLC-Duplexにも対応します。



バッテリー駆動

入手の容易な単3型の充電式ニッケル水素電池や、アルカリ電池で使用できます。
ACアダプタも使用可能です。

超高速研磨

最高700rpmの超高速研磨により、ほとんどのコネクタは、3～5工程(計2～4分)で研磨できます。

高品質研磨

工場用量産研磨機の技術を惜しみなく投入、工場用と同水準の高品質で高精度な研磨端面品質を実現します。

仕様

対象コネクタ/フェルール	FC, SC, ST, LC, LC-Duplex, MU, MT, MTP®, MPO, MTRJ, Glass Ferrule, Custom 上記各PCおよびAPC
寸法(mm)	90W x 75D x 210H
重量(g)	860 (本体のみ、電池含まず)
電源(オプション)	充電式ニッケル水素、もしくはアルカリ電池 (単3×4本) ACアダプタ (100-240V対応)

■ アタッチメント交換式の特徴

ハンディ型研磨機ながら、MPOコネクタや単心コネクタ（UPC/APC）、各種キャピラリヤ、ファイバのみ研磨など、幅広い研磨に対応します。工場用研磨機ATP-3000の豊富な各種コネクタ用アタッチメントのほとんどを使用できます。



アタッチメントを交換して
様々なコネクタに対応可能です。



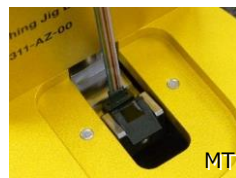
LCコネクタ



SCコネクタ



FCコネクタ

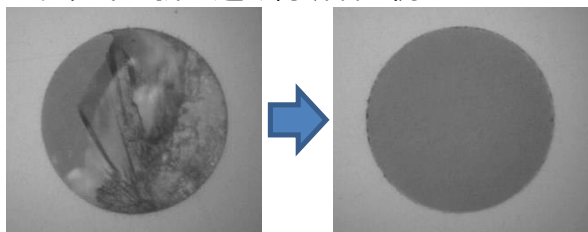


MTコネクタ

■ 再研磨にも最適

敷設済み光ファイバコネクタの端面が、傷ついたり損傷しても、現場で再研磨して再生できます。

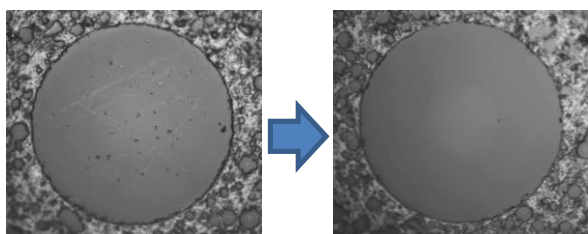
・ファイバ折れ込み再研磨の例



折れたファイバの端面

本機で再研磨後

・MPOコネクタ再研磨の例

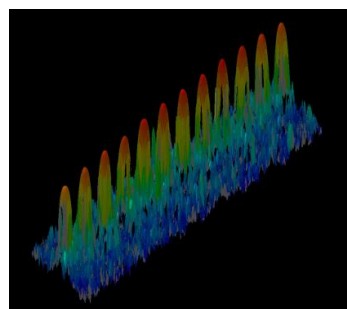


傷がついた端面

本機で再研磨後

黒点傷や白線傷が無数にできてしまっても、綺麗に除去して、IEC規格を満足します。

■ MPO研磨の例



研磨特性 RX >2000[mm], RY >5[mm],
Angle ±0.2[deg], Fiber protrusion 1~3.5[μm]
Fiber ROC 1~5 [mm],

工程	使用フィルム	時間 [秒]
1	AAS-GC30	30
2	AAS-GC03	10
3	AAS-RW02A	30
4	AAS-RC01A	50 × 2回
全4工程、計170秒		

※12心PPSフェルルール、SMファイバー

お問い合わせ先

TEL : 0120-057-601

polishing@ml.ntt-at.co.jp

<http://keytech.ntt-at.co.jp/optic1/>

ハンディ型光コネクタ研磨機



※本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。

201801A

NTTアドバンステクノロジー株式会社

グローバル事業本部 光プロダクツビジネスユニット

〒180-0012 東京都武蔵野市緑町3-9-11

NTT武蔵野研究開発センター内